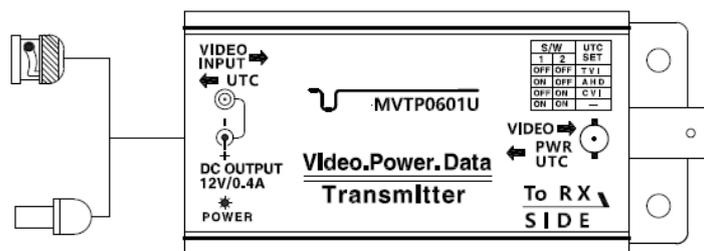


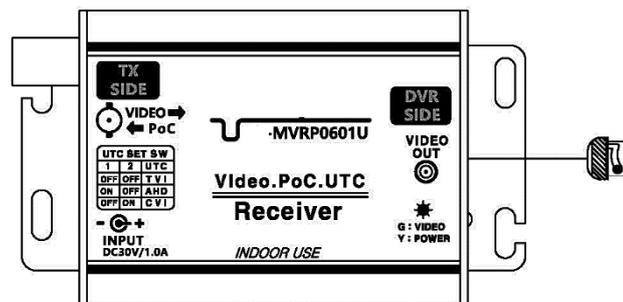
Analog HD VIDEO/ UTC / POWER

HD Analog One Cable Unit

HDアナログ電源重畳ユニット



WTW-MVTP0601U(1CH送信)



WTW-MVRP0601U(1CH受信機)

このたびは、HDアナログ電源重畳長距離伝送装置をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

設置および使用上の注意事項

- **設置する前に次の事項をお読みの上、設置してください。**

| |
|---|
| ● 警告 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を分解または改造しないでください。お客様ご自身による製品の分解、改造した場合は保証の対象外となり、発生する問題についても弊社は一切責任を負いません。内部の点検・整備・修理は、販売店またはサービスセンターにご相談ください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● アダプター内には感電の危険がある箇所があるため、お客様ご自身で分解しないでください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● アダプターの入力電圧は、使用範囲内でご使用ください。 これ以外の条件で使用すると、アダプターや機器の故障または火災の原因となります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 発煙または異臭がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから、販売店またはサービスセンターにご相談ください。お客様による修理は、危険ですので絶対にしないでください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品の内部に液体を入れたり、本体を濡らしたりしないでください。雨天・降雪時、海岸や水の付近での使用は特にご注意ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品が故障した場合には、速やかに作業を中止してください。 そのまま使用すると火災や感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはサービスセンターにご相談ください。 |
| 注意 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 使用環境条件は、温度 -10～50℃、湿度 80%以下の場所でご使用ください。 性能が低下するなど、故障の原因となります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品に強い振動や衝撃を与えたり、落下したりしないようご注意ください。 製品の故障、またはけがの原因となります。 |
| 取扱方法 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 以下のような場所に置かず、使用条件を守って安定した場所に設置してください。 温度差の大きな場所や湿度の高い場所に移動すると結露が発生します。結露したままで使用すると、故障・感電・漏電による火災の原因となります。 < 下記のような場所には設置しないでください。 > タバコの煙やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、振動の多い場所 すすや水蒸気・水気の多い調理台の周辺、棚や本棚など通気性の悪い場所 強い磁気や電波が発生する機械の周辺、ちりやほこりが溜まりやすい場所 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 運送時にはしっかり包装して、衝撃を与えないよう注意してください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品の清掃時には正常に終了してから乾いたウエス等で拭いてください。ベンゼンやシンナー、化学雑巾等は使用しないでください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 長時間使用しないときには、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 接続したまま放置すると、故障または火災の原因となります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 雷や稲妻が走る時には安全に心掛けて電源プラグを外してください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を強い磁場や電波が発生するものの近くに設置しないでください。 |

- **製品を安全に、正しくお使いいただくために取扱説明書を必ずお読みください。**

| | |
|--|--|
| <p>煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない</p> <p>異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店または工事に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">電源プラグを コンセントから抜け</p> | <p>内部に異物を入れない</p> <p>① 金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電の原因となります。</p> <p>① 万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事に連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">電源プラグを コンセントから抜け</p> <p style="text-align: center;">禁 止</p> |
| <p>機器の近くに、水などの入った容器を置かない</p> <p>① 万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事に連絡ください。</p> <p>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。</p> <p>① ふたをはずさない。内部に電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p style="text-align: center;">水ぬれ禁止</p> <p style="text-align: center;">電源プラグを コンセントから抜け</p> <p style="text-align: center;">禁 止</p> | <p style="text-align: center;"> 警告</p> <p>爆発の危険があるところでは使わない</p> <p>① 可燃性ガス及び爆発性ガスが、大気中存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。</p> |
| <p>本機器の使用条件温度は -10℃～50℃</p> <p>① 屋外と屋内共用で使う場合ご注意ください。</p> | <p style="text-align: center;"> 注意</p> <p>急激な温度、湿度変化の場所に置かない</p> <p>① 急激な温度(毎時10℃以上) 変化及び温度変化の激しい場所には置かないでください。</p> |
| <p>設置する前に必ず機器の</p> <p>電源スイッチをOFFにしてください</p> | <p>伝送媒体は同軸ケーブルを使用する。</p> <p>① 同軸ケーブルの種類により伝送可能距離が異なります。</p> |
| | <p>ほこりやちりの多い場所に置かない</p> <p>① 火災、故障の原因となります。</p> |

ケーブルを延長または終端する場合には必ず下記の方法で接続してください。

BNCコネクタ接続例 (75Ω用BNCコネクタを使用)

BNC-M(オス) - BNC-JJ コネクタ - BNC-M(オス)



➡同軸ケーブルの接続を上図のように BNC-M(オス)-BNC-JJ コネクタ-BNC-M(オス)コネクタを使用せずに同軸ケーブル同士を直接接続したりすると、接続状態が良好ではない場合、製品の正常動作や伝送距離に問題が発生する場合があります。設置する際には注意してください。

➡ **コネクタによってケーブルの接続をした箇所は金属部分が露出しないように十分な絶縁処理をしてください。**

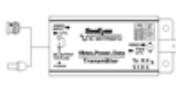
1. 製品の紹介

WTW-MVCP0601は HDアナログ専用の送信機と受信機です。

一つの同軸ケーブルに電源+映像+通信信号を長距離伝送する伝送装置で、送信機と受信機で構成されています。小型ケースを採用し設置スペースの制約を受けず、同軸ケーブル上にHDアナログ信号を長距離伝送可能です。なお既存の同軸ケーブル利用し電源工事が要らないため、工期の短縮効果期待できる製品です。

- カメラの消費電力によりまして最大5C-2V同軸ケーブルで500mまで伝送
- 1つの同軸ケーブルに電源+映像+UTC(通信)を重畳して伝送。
- 機器のLEDから映像信号の有/無及び線路の短絡及び過負荷確認
- AC 電源スイッチをONするとCH別に順次的に動作
- 前面DIPスイッチがONになっている場合は重畳電源が通常に出力されます。

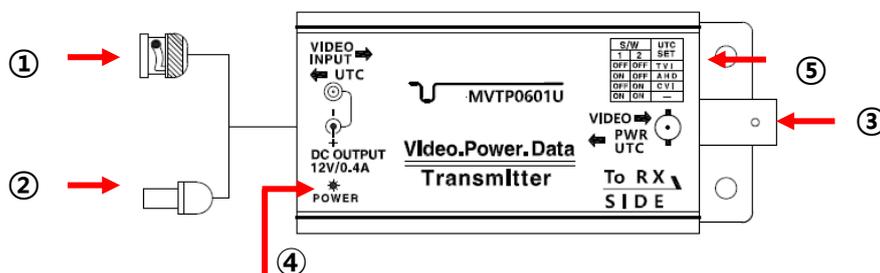
2. 製品構成

| 型番 | 受信機 | 送信機 | 電源 | コード | 取扱説明書 |
|---------------|--|--|---|--|--|
| WTW-MVCP0601U |  |  |  |  |  |

3. 各部の名称及び機能

3-1. WTW-MVTP0601U(送信機)

- カメラに電源+映像+UTC機能搭載1CH送信機
- カメラのメニュー制御可能なUTC機能支援
- 同軸ケーブル条件によりまして最大5Wまでカメラ電源供給可能です。



- ① 映像入力端子: BNC-M
- ② DC12V/0.4A 電源出力端子: DC-F
- ③ 同軸ケーブル連結: 受信機に映像+UTC+電源受け入れ側伝送
- ④ 電源表示LED: RED
- ⑤ UTC設定 DIPスイッチ: 下記を参照してHDアナログの信号を確認の上設定をお願いします。

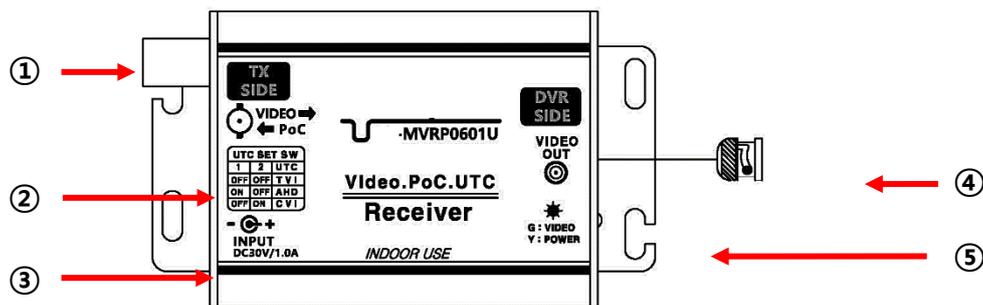
※ 設定変更後は必ず重畳ケーブルを分離してから再連結(脱着)または受信機の電源をOFF → ONしてください。

| | | |
|-----|-----|---------|
| 1 | 2 | UTC設定 |
| OFF | OFF | TVI入力時 |
| ON | OFF | AHD入力時 |
| OFF | ON | CVI入力時 |
| ON | ON | 使用しません。 |

3-2. WTW-MVRP0601U

- ワンケーブルカメラ及び送信機に電源供給するコントローラー及び映像をDVR側に出力できます。
- DVRのUTCデータを受け入れてカメラに伝送します。

※注意: 側面DIPスイッチの1番をONすると重畳電源が常時出力されるため、必ずワンケーブルカメラ及び送信機が連結しているか確認の上電源スイッチをONしてください



- ① ワンケーブルカメラ及び送信機に連結端子(カメラ側)
- ② UTC SET SW : UTC設定DIPスイッチ

| UTC Mode | 1 | 2 |
|----------|-----|-----|
| TVI | OFF | OFF |
| AHD | ON | OFF |
| CVI | OFF | ON |

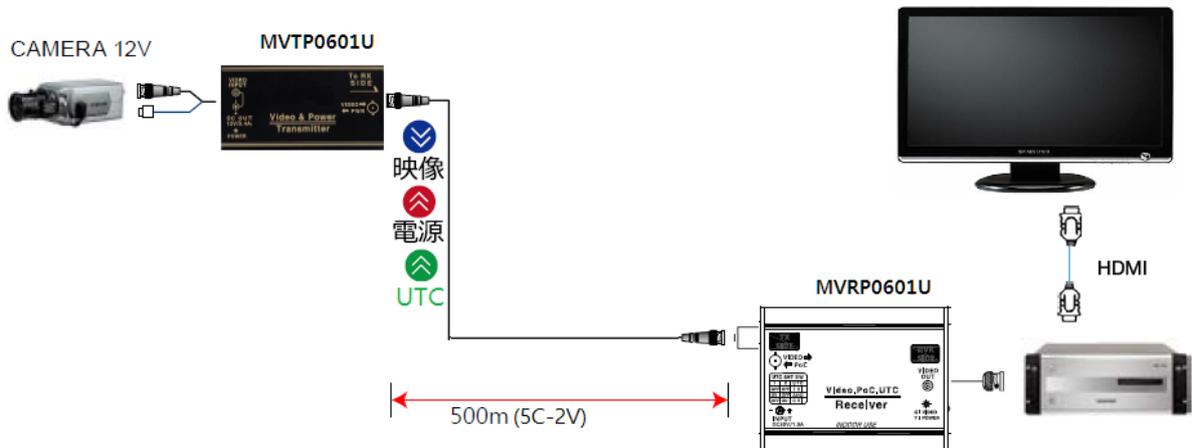
- ③ 専用アダプター入力端 : DC-Jack 30V専用アダプター
- ④ 映像出力端子 : BNC-M, Harness / 映像出力端子
- ⑤ 状態表示 LED

| | | |
|-------|-------|------------------------|
| 緑色LED | OFF | 映像無(ロス)時 |
| | ON | 映像受信時(カメラから出力される映像受信時) |
| | Blink | 過電流発生時 |
| 黄色LED | OFF | アダプター電源が入っていない時 |
| | ON | アダプター電源が入っている時 |

4. システム構成例

1)送信機と受信機をセットで使用する場合

→ 1 CHの場合は下記の構成になります。



5. 設置前確認事項

- ① 設置されているカメラがVP専用カメラまたは専用送信機と正しく連結できているか確認ください。専用製品以外の機器に連結する場合は受信機から供給される電源で壊れる可能性があります。必ずご注意ください。
- ② 受信機のVP端子から重畳電源が出力されるため、必ず電源をONする際には専用カメラまたは、専用送信機が連結されているかご確認ください。

● カメラ設置方法

- ① 設置する際にVP専用カメラまたは専用送信機かをご確認ください。
- ② UTC設定: 送信機及び受信機(後面)のUTCを設定する際に伝送する映像方式を確認の上、設定してください。
- ③ 専用カメラまたは送信機側 VP連結端子に同軸ケーブルを連結します。
- ④ 受信機の映像端子をDVRまたはモニターに連結します。
- ⑤ カメラ側から来る同軸ケーブル(電源が重畳されているケーブル)を受信機側VP端子に連結します。
- ⑥ 電源を供給する準備がすべて完了されている場合もう一度正常的に正しく連結されているかご確認ください。
- ⑦ 受信機の前面DIPスイッチがすべてOFFされているかご確認ください。
- ⑧ AC電源をONします。(前面LEDが1回 ON → OFFされます。)
- ⑨ もう一度正常に連結されているか再確認してください。
- ⑩ カメラ側電源を供給するために該当チャンネルのDIPスイッチをONにしてください。
- ⑪ 受信機側前面LEDがONすると映像が受信されている表示です。
- ⑫ 機器又は線路を変更する場合必ず前面該当チャンネルDIPスイッチをOFFしてから作業をお願いします。

6. 困ったときは？

| 症状 | ご確認ください |
|-----------------|---|
| 電源が入りません | <ul style="list-style-type: none"> • 後面の電源コード点検ください。 • 電源ON後初期1 回限って前面LED全体が点滅後OFFになります。映像信号がないチャンネルの場合OFFになっていますが、動作は正常動作中です。 |
| 映像が出ません | <ul style="list-style-type: none"> • VPカメラ連結及び線路を確認してください。 • 前面にある電源重畳制御用DIPスイッチがONになっているか確認してください。同軸ケーブルの重畳電源を供給する時には該当DIPをONにしてください。 • 前面DIPスイッチをONすると重畳電源が通常に出力されますので必ずご注意ください。※使用しないチャンネルの場合必ず該当DIPスイッチをOFFにしてください。 • 正常チャンネルと交換しながら確認してください。 • 映像信号に合わせてUTCを設定してください。 - 送信機と受信機(機器後面)にあるDIPスイッチを変更する場合必ず電源をOFF → ONしてください。 |
| 画面にノイズが出ます。 | <ul style="list-style-type: none"> • 伝送線路長さがお勧めの仕様以上の場合とケーブル接続が不良の場合がございますので点検してください。 • 機器後面のアース端子よりアース処理してください。設置後改選にならない場合は線路及び周辺機器を確認してください。 |
| 前面 LEDがよく点滅します。 | <ul style="list-style-type: none"> • 該当チャンネルの線路が短絡状態の場合と過電流が流してチャンネルを遮断した状態ですので、線路の短絡及び長さ、カメラ消費電力等を確認して推奨仕様に合せて設置したか確認してください。 |
| UTC制御ができません。 | <ul style="list-style-type: none"> • 送信機及び受信機に付いているUTC設定スイッチが正常に連結されているかご確認ください。設定を変更する場合は必ず電源をOFF → ONしてください。 • カメラまたはDVRがUTC支援しているかご確認ください。 |

7. 仕様

| モデル名 | WTW-MVTP0601U |
|-----------|------------------------------|
| 映像入力 | AHD, TVI, CVI BNC_M |
| 映像出力 | AHD, TVI, CVI BNC_F, 電源重畳端子 |
| 電源出力 | DC12V/0.4A, DC-F |
| 伝送距離 | 最大300m(3C-2V), 最大500m(5C-2V) |
| 使用温度範囲/湿度 | -10°C ~ +50°C / 0 ~ 80% |
| 外形寸法 | 86(W) x 25(H) x 42(D) mm |
| 材質/重量 | Aluminum/約 92g |

| モデル名 | WTW-MVRP0601U |
|-----------|------------------------------|
| 映像入力 | AHD, TVI, CVI BNC_F(電源重畳端子) |
| 映像出力 | AHD, TVI, CVI BNC_M_Harness |
| 伝送距離 | 最大300m(3C-2V), 最大500m(5C-2V) |
| 入力電源仕様 | DC 30V/1.0A以上 |
| 消費電力 | MAX 13W |
| 使用温度範囲/湿度 | -10°C ~ +50°C / 0 ~ 80% |
| 外形寸法 | 104 (W) x 60(H) x 25(D) mm |
| 材質/重量 | Aluminum/約 136g |

[表 7-1] カメラ別消費電力による距離可能距離

| カメラ 消費電力 | 3C-2V使用時 | 5C-2V使用時 |
|----------------------------|---------------|--------------|
| | 伝送距離 | 伝送距離 |
| 3W | 最大300m | 最大500m |
| 5W | 最大150m | 最大300m |
| ループ抵抗 (Ω /200m) | 18.3 Ω | 9.8 Ω |

※ ケーブルの距離はカメラ及びDVRの仕様,性能によりまして異なります。